

一般社団法人日本人間工学会第 31 回理事会 議事録

1. 開催日時：平成 27 年 9 月 17 日（木） 15：01～17：01
2. 開催場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス 1 号館 2 階 122 会議室
3. 出席者： <敬称略>
 - ・理事会構成員(26 名・定足数 14 名以上)
 - (理事)：青木和夫(理事長・学術)，徳田哲男(副理事長・企画)，石田敏郎，榎原毅(広報)，大久保堯夫，大倉元宏(財務)，大須賀美恵子(編集)，小谷賢太郎(国際)，斉藤進(表彰・子供の ICT 活用委員会)，三林洋介，芳賀繁(安全人間工学委員会)，福田康明，堀江良典(総務)，横山清子(学術)，吉村健志 [15 名]
 - (理事兼支部長)：本多薫(東北・総務)，斎藤真(東海・第 57 回大会長)，川野常夫(関西)，岡久雄(中国・四国) [4 名] [計：19 名]
 - (欠席者)：酒井一博(役員選出に関する検討委員会)，三宅晋司(財務)，矢口博之，吉武良治(人間工学専門家認定機構長・第 56 回大会長・第 5 期選管)，横山真太郎(北海道)，阿久津正大(関東)，和田親宗(九州・沖縄)
 - ・監事：赤松幹之，鈴木玲子
 - ・オブザーバー：藤田祐志，水野有希
 - ・事務局：栗田紀子，米倉裕美

4. 議事概要

定足数 14 名を超える 19 名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後、定款に従い理事長を議長として議事を進行した。

芳賀繁理事，大須賀美恵子理事は，他の理事会参加者と意見交換が可能なネット会議システムによる出席であった。

【審議事項】

(1) 第 1 号議案 表彰規程類の改訂について（表彰）

斉藤進理事より，一般社団法人日本人間工学会 表彰制度規程の制定，論文賞選考規程，研究奨励賞選考規程，優秀研究発表奨励賞選考規程，および優秀研究発表奨励賞選考規程細則の改訂について説明がなされ，審議を経て承認された。

(2) 第 2 号議案 2017 年の第 58 回大会開催地について

青木理事長より，2017 年の第 58 回大会および ACED（アジア人間工学 デザイン会議）の開催地について，自薦，他薦を問わずに立候補してもらいたい旨，説明がなされた。第 58 回大会と ACED の同時開催についても検討願いたい旨，依頼がなされた。

【報告事項】

(1) 総務報告

(1-1) 一般社団法人日本人間工学会第 30 回理事会議事録

堀江総務理事より，メール審議を経て第 30 回理事会議事録が確定した旨，報告があった。

(1-2) 会勢報告（8 月末）

堀江総務理事より，平成 27 年 8 月末の会員数 1,537 名，賛助会員 29 社 30 口との報告があった。各理事に対し，賛助会員勧誘の依頼がなされた。

(2) 藤田祐志氏の IEA 会長就任について

青木理事長より，2015 年 8 月にメルボルンで開催された IEA 理事会において，藤田祐志先生が IEA 会長に選出された旨，報告があった。

(3) IEA 会長支援の件

青木理事長より，藤田 IEA 会長を組織的に支援するために，国際協力委員会内に IEA 運営支援ワーキンググループを設置すること，および渡航費用を支援する旨等の説明がなされ，

- 了承された。
- (4) 杉山先生ご遺族からの寄付の件
青木理事長より、杉山貞夫先生のご遺族より、学会に対して資金を寄付したいと申し出があった旨、報告があり、寄付を頂くことを了承した。また、ご遺族より、若手研究者の育成に活用してもらいたいとの希望があり、これを受けて使途については今後検討することとなった。
- (5) 財務報告
大倉財務理事より、平成 27 年 8 月度収支決算の報告があった。
- (6) 第 56 回大会報告
堀江総務理事より、大会参加者が 589 名、一般講演 122 演題、ポスター発表 20 演題、日韓シンポジウム 30 演題となり、盛況のうちに閉会した旨、報告があった。
- (7) 第 57 回大会準備状況
斎藤真第 57 回大会長より、伊勢志摩サミットの影響により開催日程（6 月 25, 26 日）が変更になった旨、および「人間工学と看護」をテーマとして開催準備を滞りなく進めている旨、報告があった。
- (8) 担当・委員会報告
- (8-1) 編集委員会
大須賀委員長より、学会誌「人間工学」の発行状況と次号の進捗状況、論文投稿数の推移と採択率、クイックレビュー2015、および電子査読システム進捗状況について報告があった。
- (8-2) 国際協力委員会
小谷委員長より、2015 年 8 月にメルボルンで開催された IEA 理事会について、IEA 三役の選挙結果、表彰の結果、および IEA2021 の開催場所（カナダ・バンフ）について報告があった。また、国際協力委員会内に IEA の運営を支援するワーキンググループを設ける旨、説明がなされ、了承された。さらに、8 月 11 日に開催された ACED 理事会について、報告があった。
- (8-3) 安全人間工学委員会
芳賀理事より、第 16 回「安全・安心のための管理技術と社会環境」ワークショップを日本品質管理学会などと共催することの報告があった。
- (8-4) 人間工学専門家認定機構
堀江総務理事より、専門家認定試験（A 方式 11 名、B 方式 4 名）に合格した旨、報告があった。また、8 月の IEA におけるシンポジウムの開催、会報の発行について報告があった。
- (8-5) 第 5 期選挙管理委員会
堀江総務理事より、第 5 期選挙管理委員会の設置、および選挙スケジュールについて説明がなされた。
- (9) 支部報告
- (9-1) 北海道支部
欠席
- (9-2) 東北支部
本多支部長より、2015 年 9 月 26 日に支部役員会・研究会を開催する予定との報告があった。
- (9-3) 関東支部
三林理事より、2015 年度支部大会を 12 月 12, 13 日に東京電機大学にて矢口博之大会長のもと開催、および 2016 年度支部大会を高崎経済大学にて久宗周二大会長のもと開催する予定である旨、報告があった。
- (9-4) 東海支部
斎藤真支部長より、9 月 26 日に支部役員会、2015 年度支部大会を 11 月 14 日に愛知みずほ大学にて山根基大会長のもと開催する旨、報告があった。
- (9-5) 関西支部
川野支部長より、9 月 12 日に摂南大学にて第 20 回モバイル研究会を共催、2015 年度支部大会を 12 月 5, 6 日に大阪府立大学にて有馬正和大会長のもと開催する旨、報告があった。

(9-6) 中国・四国支部

岡支部長より、2015年度支部大会を12月13日にサテライトキャンパスひろしまにて樹野淳也大会長（近畿大学）のもと開催する旨、報告があった。

(9-7) 九州・沖縄支部

堀江総務理事より、第36回支部大会を10月25、26日に川棚グランドホテルにて藤木通弘大会長（産業医科大学）のもと開催する旨、報告があった。

(10) 協賛等の依頼

青木理事長より、19件の依頼について協賛する旨、報告があり、承認された。

(11) その他

(11-1) 今後の理事会日程について

堀江総務理事より、第32回理事会を平成28年1月頃に開催予定で、日程については後日メールアンケートを実施する旨、報告があった。

(11-2) 協賛および外部からの問い合わせの対応について

他団体等との協賛について意見交換がなされ、理事会に報告する旨、確認した。また、外部からの問い合わせについて、窓口の一本化や対応マニュアルの整備が必要であるとの意見が出された。

(12) 閉会

以上の議事を終え、17時01分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、代表理事、監事がこれに記名押印する。

平成27年9月17日

代表理事

青木和夫[Ⓜ]

監事

赤松幹之[Ⓜ]

監事

鈴木玲子[Ⓜ]